祝･創立50周年!伝統ある幼児教育

５月　ほけんだより

令和７年４月３０日

満開の桜が、まぶしい緑にかわりました。過ごしやすい季節になりましたが、新しい生活がスタートして１ヶ月、子ども達は疲れも出やすい時期です。体調には気をつけて過ごしましょう。

発　熱

発熱は、病気や体の異常を知らせるサインであると同時に、体内に侵入してきた細菌やウイルスと戦って免疫力を高め、体を守っている最中の状態でもあります。普段のお子さまの平熱をきちんと把握し、急な発熱にも慌てず対応しましょう。

発熱と症状

熱中症（日射病）
…（夏季）顔が赤く、息遣いが荒いのが特徴です。

中耳炎（急性）
…耳の痛みを伴い、耳から液体が出ていることもあります。

インフルエンザ・マイコプラズマ肺炎
…38℃以上の高熱が出て、咳がひどいと気管支炎や肺炎を併発しやすくなります。

お家でのケア

こまめに水分補給を行いましょう。熱の出始めで寒気を感じている時は温かくし、熱が上がり、手足が温かい時は薄着にします。汗をかいたら衣服を取り替えましょう。

こんな時はすぐ病院へ！

生後３ヵ月前後の月齢の低い乳児の発熱や、脱水症状、嘔吐、下痢、呼吸困難、顔色が悪いなどの症状が見られる時は早急に受診しましょう。

《お知らせ》

内科検診･･･５月１６日(金)
（委託医　時光医院）

歯科検診･･･６月５日(木)
（委託医　はあと歯科）

＊欠席した場合は、各ご家庭での受診をお願いいたします

衛生カード

毎週月曜日に衛生検査を行っています。
爪は短く清潔ですか？忘れ物はありませんか？
必ず確認をしていただき、印を押し、次の日に持参をしてください。

登園許可証

集団生活をしていると感染症にかかりやすくなります。ホームページの様式ダウンロードをしていただくと、登園許可証が必要な感染症が記載されていますので、確認をしていただけます。感染した場合には、出席停止期間を守り、感染症の蔓延を防ぎましょう。